

アーティスト[ESOW]とフォトクルー[川]による作品集

『川遊び』 10月23日(金)発売



アーティスト[ESOW]とフォトクルー[川]による「川遊び」は2017年、浅草での共作をきっかけに始まりました。日本のスケートボード黎明期より滑走し、グラフィティを根っこに独自の世界を描いてきたESOW。日本全国の路上を流れ、そこに生きるスケーターと森羅万象を撮り続けてきた川の2人、荒川晋作と関川徳之。何気ない街並み、どこか懐かしい風景、生々しい自然。川が切り取った数々の瞬間に、ESOWのユーモラスな想像が加わりひとつの景色が遊び始める。浅草、鎌倉、金沢、京都、福岡などゆかりのある土地での展示や滞在制作を重ねながら生まれてきた「川遊び」。本書では、これまでに制作された300点を超える作品から約120点を選び、一冊にまとめました。2019年に刊行された一作目（自費出版）には収録されていない作品となります。絵と写真で紡ぐ自由で遊び心あるワンシーンをお楽しみください。

著者プロフィール

ESOW / えそう @esowom

1972年、東京生まれ。13歳でスケートボードに乗り出し、17歳で渡米。グラフィティに出会い、自らのルーツでもある江戸の粹に影響を受けた独自のスタイルを生み出す。浅草を拠点に国内はもとよりアメリカ、ヨーロッパ、アジアなどでも長年の注目を集め続けている。表現の媒体は紙、壁、木材、立体など、幅広く柔軟。また、様々なブランドや企業とコラボレートしている。日本のスケートカルチャーにおけるパイオニア集団「T19」、グラフィティ史に功績を刻んだ「大図実験」のメンバーでもあった。

川 / kawa カワ @kawa_img

2016年、2人のフォトグラファー荒川晋作と関川徳之により始まったプロジェクト。

チーム名は二人の姓に共通する「川」の文字に由来する。

十代の頃よりスケートボードとカメラに没頭し、未だ撮る旅を続けている。

自ら縫う和綴りで制作した「川の本」に始まり、

2020年からはおよそ半年に一冊のペースでオークラ出版より本をリリースし続けている。

初回取次搬入:10月21日(火) ■10月9日(金)までのお申し込み分 ※新刊委託配本なし

ご注文

新刊

川遊び 著:ESOW、川

冊

ISBN:978-4-7755-3064-1 C0070 定価:4,100円(税抜) 判型:A4変型 上製 頁数:128P

貴店印

ご担当

様

オークラ出版 営業部
FAX:03-3793-7048
〒153-0051
東京都目黒区上目黒1-18-6 NMビル3F
TEL:03-3792-2411